

SDGsの視点で記事を探して読もう

年 組 氏名

(学習した日 月 日)

- SDGsに関連する新聞を読もう。
- 学習に関連すると思う記事を貼り、次のことについて書こう。
- 枠に書いてあることの他に、気付いたことがあれば書いてみよう。
- 言葉の意味などを調べたら、空いているところにメモしよう。
- 項目の内容について記述されているところを、色分けしてサイドラインを引くなど、工夫しながら読もう。

選んだ記事 年 月 日 新聞社名

どの持続可能な開発目標（SDGs）との関係か

疑問に思うこと  
（「なぜ？」と思ったらメモしよう。）

関連して知りたい・調べたいこと

自分の考えとその理由  
（または）問題の解決方法

記事から理解したこと  
（「何が問題なのか」「なぜ記事になっているのか」を理解する。）

関連していることで知っていることや、  
関連した記事の内容  
（関連記事の発行日、新聞社名も書く）

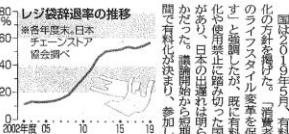
消費行動 見直す契機に



7月1日からのレジ袋有料化を知らせるコンビニの張り紙  
＝東京都港区のファミリーマートムスブ田町店

レジ袋を巡る主な企業取り組み

イオン	2007年から無料配布を順次中止
ファーストリテイリング	ユニクロなどで紙製に切り替え
マツモトキヨシ	今年4月に有料化
H&M	
大手コンビニ3社	7月に有料化



「レジ袋の有料化」は、日本ではまだ珍しい取り組みだ。しかし、世界的にはすでに多くの国で導入されている。これは、プラスチックごみの削減と環境保護の一環として行われている。日本でも、2020年7月1日からコンビニエンスストアでレジ袋の有料化が始まる。これは、消費者の消費行動を見直す契機となる。また、環境問題に対する意識の高まりも、このような取り組みを促している。消費者は、このような取り組みに賛同し、環境保護に貢献できる。また、企業も、このような取り組みを通じて、社会的責任を果たしている。これは、持続可能な開発目標（SDGs）の一つである「環境の持続可能性」に貢献している。消費者は、このような取り組みに賛同し、環境保護に貢献できる。また、企業も、このような取り組みを通じて、社会的責任を果たしている。これは、持続可能な開発目標（SDGs）の一つである「環境の持続可能性」に貢献している。

レジ袋有料化  
背景に海洋汚染深刻化  
7月1日からレジ袋有料化が始まる。これは、プラスチックごみの削減と環境保護の一環として行われている。日本でも、2020年7月1日からコンビニエンスストアでレジ袋の有料化が始まる。これは、消費者の消費行動を見直す契機となる。また、環境問題に対する意識の高まりも、このような取り組みを促している。消費者は、このような取り組みに賛同し、環境保護に貢献できる。また、企業も、このような取り組みを通じて、社会的責任を果たしている。これは、持続可能な開発目標（SDGs）の一つである「環境の持続可能性」に貢献している。

2020年7月6日山形新聞（共同通信配信）